

## ポジティブリスト制度導入背景に脚光 天然成分由来の害虫対策用液剤

●日本エコロジア

日本エコロジアが販売している天然成分を主原料とする各種害虫対策用液剤が注目を集めている。昨年5月から食品の残留農薬等の基準に関するポジティブリスト制度が導入されたが、同社液剤の主原料であるニームオイルとその有効成分であるアザディラクチンが同規制の対象外となっていることから食品業界の関心が急速に高まった。同社では、化学系薬剤を使わず、同制度にも対応する害虫対策の新たなスタンダードとして食品業界への定着を狙う。

食品衛生法の一部改正に伴い、昨年5月から食品に残留する農薬、飼料添加物および動物用医薬品に関して、いわゆるポジティブリスト制度が導入された。同リストに掲載された農薬等799品目については残留基準が設けられており、この基準を超える食品の流通を禁止。また掲載されていない農薬等についても残留量が一定量(0.01ppm)を超える食品の流通を禁止している。一方、「人の健康を損なうおそれのないことが明らかであるもの」として厚生労働大臣が指定する物質については、同規制の対象外となっている。

日本エコロジアが販売する話題の液剤は、食品工場の外壁などに塗工する飛翔昆虫用「バイロハスシールド」と工場内の害虫駆除用「バイロハスベ



相が安全性を認めた指定物質のニームオイルが主原料だ。ニームは東南アジアなどに生育する樹木で、その種子から取れるニームオイルには有効成分のアザディラクチン等が含まれており、昆虫に対する忌避効果や駆除効果などが認められている。

バイロハスシールドは、塗布するだけでその箇所には飛翔昆虫などが寄り付かない忌避効果を持たせる塗工剤で、食品工場などの外壁に施工する。有効成分をシリカ・ケイ素のマイクロカプセル(3~10 $\mu$ m)に内包させることで効力の持続性を確保。風雨にさらされない箇所では3カ月、さらされ

る箇所でも1カ月ほど効果が持続する。

一方のバイロハスベストコントローラーは、強力な殺虫力を持つ即効性の薬剤で、水で希釈して噴霧器で散布する。飛翔系および地這系の不快害虫に対して1分ほどで殺虫効果を発揮し、成虫はもちろん幼虫や卵に対しても効果がある。安全性については第三者機関による各種試験で実証されており、化学系薬剤と異なり急性毒性値は高いものの残留性が著しく低い。このため現場担当者による週に1度程度の散布が必要だが、外部委託による定期的な害虫駆除(1~2カ月に1度)よりも効果が平準化されることもメリットだ。

同社では、とりわけコンプライアンス意識の高い企業に対して、ポジティブリスト制度対応の安全性の高い害虫対策システムとして提案を進めていく構え。また、中小企業では同制度に対する周知が徹底されていないことから、制度の説明を含めたトータルコンサルティングで需要のすそ野を広げていきたいとしている。

日本エコロジア株式会社  
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-16-16  
エースビル4F  
TEL 03-3780-4070  
URL <http://www.ecologia.co.jp/>